

世界が認めた EPT タンデムグライダー

Fuse²

EPT プロファイルを初めて使用した FUSE1 は、浮き出しの良さ、粘りのあるランディング特性が世界中のプロタンデムパイロットに受け入れられました。

FUSE2 では Boomerang11 など新世代グライダー開発からのテクノロジーが盛り込まれ、より軽く素早いライズアップ特性、軽いブレークプレッシャーでコーディネートしやすい旋回特性、そしてサーマルへ吸い込まれていくような翼の特性を持たせることに成功しました。

空中で調整しやすい 11 cm の可動域があるトリムバックルを装備し、テイクオフサイトの形状や吹く風に応じた調整が可能で、テイクオフできる確率が格段に高いのが特徴です。プロパイロットが認める FUSE2 をぜひお試しください。



サイズ	37	41
翼面積 (m ²)	36.90	40.95
スパン (m)	14.05	14.80
アスペクトレシオ	5.35	5.35
投影翼面積 (m ²)	31.81	34.60
投影スパン (m)	11.07	11.66
投影アスペクトレシオ	3.93	3.93
コード (m)	3.23	3.41
セル数	49	49
フライト重量 (kg)	90-190	120-220
自重 (kg)	7.0	7.6
承認 LTF/EN	B	B



FUSE2には、ビッグイヤーを保持するためのクランプクリートシステムが装備され、ビッグイヤーを維持しながら、トリムライザーの調整などの操作が可能で、いざという時の高度処理にとても有効です。



標準装備のスプレッドバーは、ピッチ方向の安定が良く、お客様のウエイトによる上下の変化が少ないのが特徴です。